

ネット書き込みの恐ろしさ ～インターネットトラブル事例集より～



コロナ禍における現代において、SNSによるコミュニケーションが急速に進む中、思春期を迎え様々な悩みを抱える子どもたちは、**ネットの向こう側に救いを求める傾向**にあるのではないのでしょうか。子どもたちが犯罪に巻き込まれないよう、**大人と相談できる関係を保つ**ことが最善の予防策です。

ネットで出会った相談相手に会いに行き



辛いことが続き、SNSにつぶやいていたWさん。
気持ちが悪くメッセージをくれる人に出会い、
DMでやり取りするうちに、会いに行くことになりました。

そのまま連絡がつかなくなってしまった



出かけたきり家に帰ってこなくなり、家族が警察に
相談。誰にも言わずに会いに行ったことは、Wさん
のSNSの記録を確認して初めてわかったのです。

★解説 成長過程で生じる不安定な感情につけこまれる危険

○思春期の不安定な心理状態

リアルな生活で受けたストレスをネットにぶつけることで自分の
気持ちをコントロールしようとする子もいます
子どもの言葉に耳を傾け、気持ちに寄り添いましょう

○話し合いや相談ができる関係づくり

ネットで知り合った人に深入りしないよう、「ここまで！」の
限界を話し合い、意識してSNSを使うことが危険回避の
第一歩です



〈参考〉 ・総務省「インターネットトラブル事例集（2020年度版）」
https://www.soumu.go.jp/main_content/000681954.pdf

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎0776-20-0745（直通）

メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

子どもの安全安心に関する情報を
ツイッターで発信しています →

